

施設・性能基準

1 : 構造

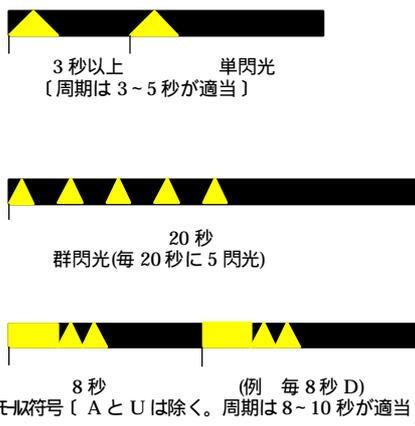
航路標識の種類	形 状	強 度
灯 台	塔形又は柱型とし、十分な昼標効果を有するものであること。	自重、波圧力、風圧力及び地震力等に十分耐え得るものであること。
灯 浮 標	イ．頭標 寸法、取り付け位置を考慮すること。 ロ．標体 十分な昼標効果を有するものであること。	標体、鉄鎖及び沈錘は、設置する海域の風浪等に十分耐え得るものであること。

* 他の航路標識の場合照会願います。

2 : 光 度 : 表中の標識においては 15 cd (実効光度) 未滿。

3 : 塗色、灯火の色及び光り方

	設置目的	標識塗色	灯火の色	光り方	和文は灯質を表し英字はその灯質の略記号を表す
側 面 標	可航水域又は航路の左げん標示 障害物を避航するための左げん標示	緑 白	緑	<p>3-5秒 単閃光 6秒 群閃光 8秒 (例・毎8秒にA) モ-ル符号〔A,B,C,D(周期はA,B及びDにあつては8秒以上,Cにあつては10秒以上あるものとする。)]</p>	<p>単閃緑光毎3秒に1閃光 FL G 3S</p> <p>群閃緑光毎6秒に2閃光 FL (2) G 6S</p> <p>モ-ル符号緑光毎8秒にA Mo (A) G 8S</p>
	左げん側防波堤の先端標示			<p>3秒 1秒 * 防波堤上に設置する標識は不動光、明暗光でもよい。</p>	<p>単明暗緑光明3秒暗1秒 Oc G 4S</p>
識	可航水域又は航路の右げん標示 障害物を避航するための右げん標示	赤	赤	<p>3-5秒 単閃光 6秒 群閃光 8秒 (例・毎8秒にA) モ-ル符号〔A,B,C,D(周期はA,B及びDにあつては8秒以上,Cにあつては10秒以上あるものとする。)]</p>	<p>単閃赤光毎3秒に1閃光 FL R 3S</p> <p>群閃赤光毎6秒に2閃光 FL (2) R 6S</p> <p>モ-ル符号赤光毎8秒にA Mo (A) R 8S</p>
	右げん側防波堤の先端標示			<p>3秒 1秒</p>	<p>単明暗赤光明3秒暗1秒 Oc R 4S</p>
孤 立 障 害 標 識	可航水域内の孤立した暗礁など障害物を標示	黒地に赤横帯1本以上	白	<p>5秒 又は10秒 群閃光(毎5秒に2閃光又は毎10秒に2閃光)</p>	<p>群閃白光毎5秒に2閃光 FL (2) W 5S</p>

<p>特 殊 標 識</p>	<p>防波堤築造、立 公有水面埋・土 など工事区域・投 砂捨て場など投 棄区域標示 カキ筏、のり ひびなど区画漁 業・漁網などの設 置区域標示 演習区域、レクリ ーション、行事などの 設定区域標示 発電所の取水 口、パイプラインなど の標示 海洋観測など 情報収集施設の 標示 障害物の存在 標示 その他特定の 目的で標示する もの</p>	<p>黄</p>	<p>黄</p>		<p>単閃黄光毎3秒に1閃光 FL Y 3S</p> <p>群閃黄光毎20秒に5閃光 FL (5) Y 20S</p> <p>モー符号黄光毎8秒にD Mo (D) Y 8S</p>
<p>「左げん」、「右げん」とは、港や湾の奥部を水源としたとき水源に向かっての左右です。</p>					